

フォーア GIKAIRYOKU Improvement! 議会力 向上へ!

都城市議会では、議員の資質向上を目的として、様々な研修会を開催しています。

ファシリテーション研修

令和8年2月5日(木)

議会に求められるファシリテーション(議論を円滑に進める方法)とは?

～住民福祉の向上及び市政の発展のために、住民・地域の課題を把握し、『議論』を通じて深く、みんなで考え、より良い結論を創り出すこと～

議論の前に進行者(長)が整理しておく!

- ① 論点を定める「何を話すのか?」
- ② 現状を確認する「事実はどうなっているのか?」
—— 仮説構築 ——
- ③ 課題を考える「なぜそうなっているのか?」
- ④ あるべき姿を考える「どこへ向かうべきなのか?」
- ⑤ 解決策を考える「何をすべきか?」



講師：一般社団法人地方公共団体 政策支援機構
上席研究員 渡辺 太樹 氏

議会における効果的な一般質問とは

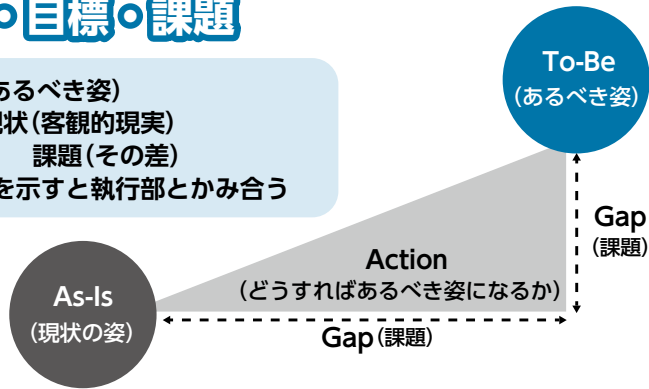
令和8年2月18日(水)

～一般質問における準備のあり方～

一般質問は「質問すること」自体が目的ではなく、市民の皆さまの暮らしをより良くするために行うものである!

事実・目標・課題

目標(あるべき姿)
現状(客観的現実)
課題(その差)
⇒3つを示すと執行部とかみ合う



新人議員の一言!

『まちづくり』においては「住みやすさ」が重要で、雇用や子育て環境、医療、交通など、市民生活に身近な視点から課題を考えていく必要がある!!と痛感しました。

議会が行うべき予算審査/審議について

令和8年2月18日(水)

～政策観点から行う実践的な審査/審議～

議員も首長も職員も、まちを悪くしたいと思っ
ている人はいません。

全員がまちを良くしたいと思っている。

(それは共通しています)

しかし、まちをよくするための「道の登り方」
が異なることはある。

だから『否定や賛否ではなく最適解を探す
議論』が重要です。【渡辺アドバイザー(談)】



渡辺アドバイザーの講義後、グループでの議員間討議(議論)を重ねました。
新人議員も加わり、熱心に協議しました。



令和8年第1回政策提言協議会「全体会」

令和8年2月26日(木)

委員会の所管の垣根を超えた「議会全体」での当初予算の審議(審査)
活性化のため、議員間討議(意見交換会)を行いました。

意見交換会では、「傾聴」「否定しない」「相手の意見を尊重」「白黒つけない」「建設的に」をモットーに
『29人29色』の意見が出されました!

